

脳腫瘍のために受診中あるいは受診経験のある患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に対するご協力をお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科では、上記の病気で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

脳腫瘍における摘出前腫瘍栄養血管塞栓術と臨床学的関連性

【研究の目的】

脳腫瘍に対して摘出術を行う際、手術中の出血が摘出率や手術時間に影響を与えます。

近年、出血しやすい腫瘍に対して手術中の出血を軽減させるため、摘出前に血管内治療にて腫瘍栄養血管塞栓術を行うことが増えています。

当院にて脳腫瘍に対して摘出前腫瘍栄養血管塞栓術を行った症例を解析し、摘出術中出血や摘出率、手術時間、再発率などを解析し、有効性を調査します。

【対象となる方】

2011年1月1日から2027年3月31日までの期間に獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科で脳腫瘍に対して治療を受けられた方

【使用する診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

- 1) 患者さんの基本情報
年齢、性別、治療前の全身状態
- 2) 画像所見
術前のMRI、CT、血管造影検査所見
- 3) 手術情報
手術日、病理診断名、腫瘍の摘出度、術中出血、手術時間
- 4) 治療後の経過
MRI、CT所見(腫瘍再増大、再発の有無)、後療法

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長の許可日(2025年8月28日)から2030年3月31日まで実施され、500名の患者さんが対象予定となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで仮名化されたのち解析を行います。

また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【結果の公表】

この研究で得られた情報を、脳神経外科関連学会や医学雑誌などに発表させていただくことがありますが、この場合であってもあなたの名前や人個人を鑑別する情報は一切公表されません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科 鈴木謙介（教授）

【問い合わせ先】

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科 担当者：杉浦嘉樹（学内助教）

埼玉県越谷市南越谷 2－1－50 電話番号：048-965-8682（医局直通）

受付時間（平日のみ）：9:00 ～ 14:00

以上